

導通試験マニュアル

(U/Cサーバ 10.0.0以降)

株式会社 広告EDIセンター

注意事項

- 本資料を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本資料は、予告なしに変更する場合があります。
- 本資料の内容に不備がある場合は、ご連絡ください。

変更履歴

版	更新日	変更内容
1	2013/09/19	初版 新規作成
2	2017/08/30	システム名称変更 サポートデスク名称変更

1.	はじめに	5
2.	導通試験	6
2.1.	試験目的	6
2.2.	試験対象	6
2.3.	試験概要	6
2.4.	試験の流れ	7
3.	ダミーメッセージ交換試験	8
3.1.	試験目的	8
3.2.	試験項目	8
3.3.	試験環境	8
3.3.1.	テスト相手について	8
3.3.2.	試験で使用するダミーメッセージについて	9
3.3.3.	試験前に必要な作業について	10
3.4.	試験手順(兼 試験結果記入シート)	11
3.4.1.	試験1 新聞社へのメッセージ送信(広告会社)	11
3.4.2.	試験2 新聞社からのメッセージ受信(広告会社)	12
3.4.3.	試験3 放送局へのメッセージ送信(広告会社)	13
3.4.4.	試験4 放送局からのメッセージ受信(広告会社)	14
3.4.5.	試験5 広告会社からのメッセージ受信(新聞社)	15
3.4.6.	試験6 広告会社へのメッセージ送信(新聞社)	16
3.4.7.	試験7 広告会社からのメッセージ受信(放送局)	17
3.4.8.	試験8 広告会社へのメッセージ送信(放送局)	18
3.5.	試験で異常を検出したときの対応	18

1.はじめに

本資料は、U/Cサーバ バージョン10.0.0以降 を使用して、導通試験を行うためのマニュアルです。

2. 導通試験

2.1. 試験目的

広告取引EDIシステム内に設置した仮想的な新聞社／放送局／広告会社との間で、ダミー取引メッセージを送受信することによって実際にメッセージ交換が行えることを試験します。本試験では、実際に参加社間でメッセージ交換試験を行うに先立ち、広告取引EDIシステムとU/Cサーバ間でメッセージ交換が行えるか否かの確認を目的としています。

2.2. 試験対象

本資料は、U/Cサーバを利用する参加社の方を対象としています。自力解決(全銀ユーザ)の場合については、本資料では取り扱っていないため、別途、広告取引EDIサポートデスク(以下、サポートデスク)にご相談ください。

2.3. 試験概要

広告取引EDIシステムとの導通試験は、下図のようにインターネットで広告取引EDIシステムに接続(TLS接続)し、U/Cサーバとシステム間でダミーメッセージの送受信が行えることを確認します。(ダミーメッセージ交換試験)

※ U/Cサーバと自社システムの連結試験は、各社で実施してください。

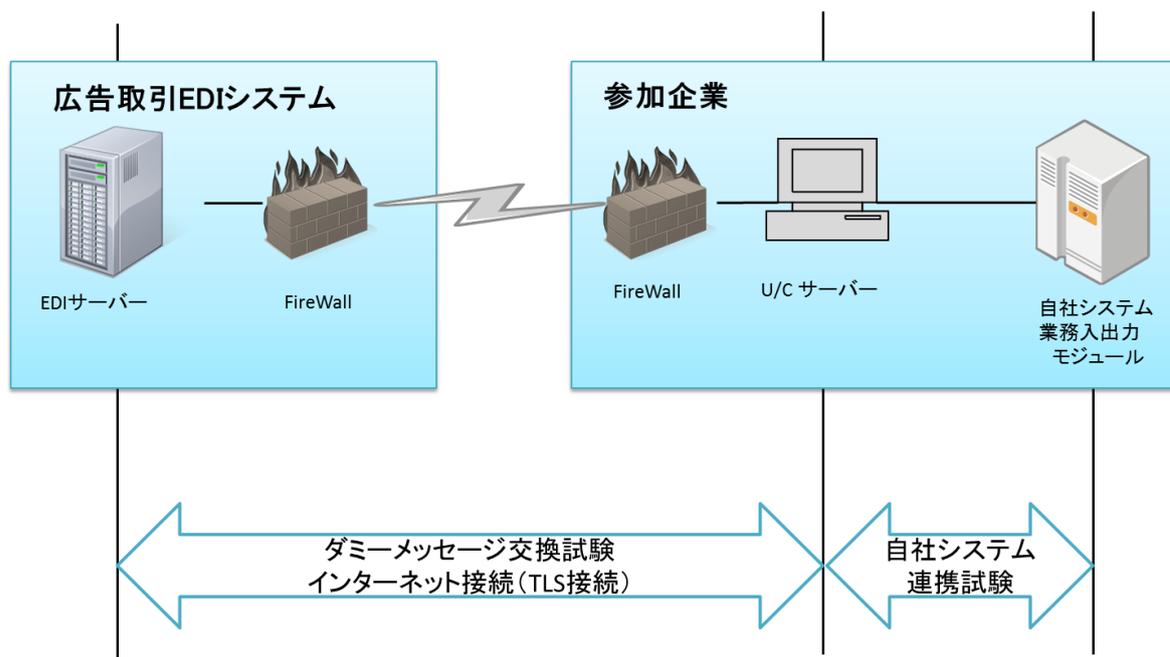


図 2-1 導通試験概要

2.4.試験の流れ

- まず、「広告取引EDI導入手引書」に従い必要機器等の準備および実験相手調整を行ってください。それに並行してモジュール配布依頼をサポートデスクに行ってください(下図①)。サポートデスクでは、U/Cモジュールやインストールマニュアルとオペレーションマニュアルを配布いたします(下図②)。
- 必要機器等の準備および実験相手調整が終わった時点で、「ユーザ登録シート」を記入してサポートデスクに提出してください(下図③)。
- 参加社のシステム担当者の方は、広告取引EDIシステムとの導通試験のスケジュールを決定する必要がありますので、試験希望日時をサポートデスクに電子メールまたは電話でご連絡ください(下図④)。サポートデスクで調整のうえ決定させていただきます。
- 試験日決定のご連絡の際、サポートデスクより「広告EDIセンター接続資料」をお送りします(下図⑤)。
- 試験当日には、試験を始めるにあたって、サポートデスクに電話でご一報ください(下図⑥)。

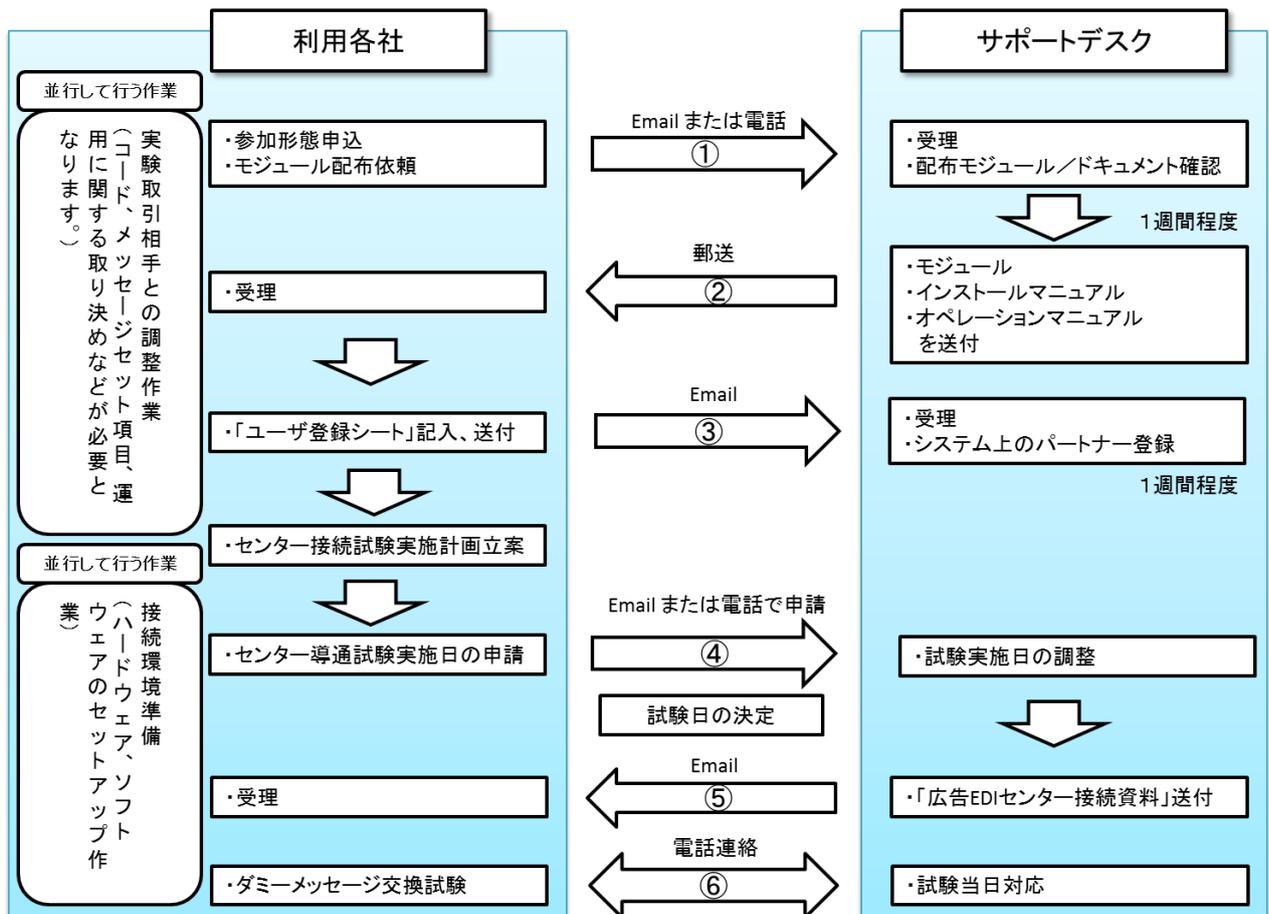


図 2-2 導通試験までの作業フロー

3.ダミーメッセージ交換試験

3.1.試験目的

広告取引EDIシステムとの間で、取引メッセージファイルの受け渡しが行えるかの確認を行います。ダミーメッセージ交換試験では、ファイルの送受信が行えることを目的としているため、メッセージの内容については検証を行いません。

3.2.試験項目

試験項目は、取引相手とどのようなメッセージ交換を行う予定かによって決まります(実際に実験を行うメッセージの一部を試験します)。

試験項目は下表の通りです。ブランクのところは試験を行って頂く必要はありません。該当する試験項目のみ実施してください。

3.2-1 試験項目

試験番号	作業項目	企業形態			備考	
		広告会社		新聞社		放送局
		新聞会社と取引を行う場合	放送局と取引を行う場合			
試験1	新聞社へのメッセージ送信(広告会社)	○				
試験2	新聞社からのメッセージ受信(広告会社)	○				
試験3	放送局へのメッセージ送信(広告会社)		○			
試験4	放送局からのメッセージ受信(広告会社)		○			
試験5	広告会社からのメッセージ受信(新聞社)			○		
試験6	広告会社へのメッセージ送信(新聞社)			○		
試験7	広告会社からのメッセージ受信(放送局)				○	
試験8	広告会社へのメッセージ送信(放送局)				○	

3.3.試験環境

3.3.1.テスト相手について

メッセージ交換試験を行って頂くテスト相手は、広告取引EDIシステムで準備するテスト用の仮想広告会社、新聞社、放送局です。疎通試験を行う前に、U/C上で以下のパートナー情報の登録を行って頂く必要があります。

- 広告会社 企業名:テスト広告 標準企業コード:8888810000WT
- 新聞社 企業名:テスト新聞 標準企業コード:8888820000WT
- 放送局 企業名:テスト放送局 標準企業コード:8888830000WT

3.3.2.試験で使用するダミーメッセージについて

試験で送信するダミーメッセージは参加社にてご用意ください。ダミーメッセージの用意が難しい場合は、サポートデスクからご担当者様に電子メールで配布しますので事前にご連絡ください。受信するダミーメッセージについては、参加社のメールボックスに投函しておきますので、試験時に受信してください。また、試験で送受信するダミーメッセージは、メッセージが広告取引EDIシステムを介して交換できることを確かめるためのあくまでも試験用のメッセージですので、メッセージの内容に関しては不適切な部分もあります。メッセージの各項目をご覧になるときはご注意ください。

試験に使用するメッセージは次の通りです。

- 試験1 新聞社へのメッセージ送信(広告会社)
BPID:NEWS0011 情報区分:0101(申込新規)
発信元企業コード:試験実施企業の標準企業コード
送信先企業コード:8888820000WT(テスト新聞)

- 試験2 新聞社からのメッセージ受信(広告会社)
BPID:NEWS0011 情報区分:0104(受付確認)
発信元企業コード:8888820000WT(テスト新聞)
送信先企業コード:試験実施企業の標準企業コード

- 試験3 放送局へのメッセージ送信(広告会社)
BPID:WAVE0010 情報区分:0070(割付)
発信元企業コード:試験実施企業の標準企業コード
送信先企業コード:8888830000WT(テスト放送局)

- 試験4 放送局からのメッセージ受信(広告会社)
BPID:WAVE0010 情報区分:0030(局案)
発信元企業コード:8888830000WT(テスト放送局)
送信先企業コード:試験実施企業の標準企業コード

- 試験5 広告会社からのメッセージ受信(新聞社)
BPID:NEWS0011 情報区分:0101(申込新規)
発信元企業コード:8888810000WT(テスト広告)
送信先企業コード:試験実施企業の標準企業コード

- 試験6 広告会社へのメッセージ送信(新聞社)
BPID:NEWS0011 情報区分:0104(受付確認)
発信元企業コード:試験実施企業の標準企業コード
送信先企業コード:8888810000WT(テスト広告)

- 試験7 広告会社からのメッセージ受信(放送局)
BPID:WAVE001 情報区分:0070(割付)
発信元企業コード:8888810000WT(テスト広告)
送信先企業コード:試験実施企業の標準企業コード

- 試験8 広告会社へのメッセージ送信(放送局)
BPID:WAVE0010 情報区分:0030(局案)
発信元企業コード:試験実施企業の標準企業コード
送信先企業コード:8888810000WT(テスト広告)

3.3.3.試験前に必要な作業について

メッセージ交換試験を行うには、以下の作業が終了している必要があります。

- インターネット接続試験でインターネット接続が正常に行えることを確認していること。
- U/Cサーバのインストール/セットアップが完了していること。
- 仮想の取引相手とのパートナー情報の登録をU/Cサーバ上で設定していること。

3.4.試験手順(兼 試験結果記入シート)

3.4.1.試験1 新聞社へのメッセージ送信(広告会社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験1を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	送信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト新聞にまだメッセージを1件も送信していないことを確認する。	テスト新聞に対して、メッセージを1件も送信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	特定ファイル送信でダミーメッセージを送信	・「TaskManager」の「特定ファイル送信」を開き、送信対象ファイルにダミーメッセージを選択する。 ・ステータス業務通知:しない ・実行ボタンをクリックし、ダミーメッセージを送信する。	—	—	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「6.7 指定のデータファイルを送信したいとき」を参照
④	送信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト新聞にダミーメッセージが送信され、チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていることを確認する。	チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照 ・「センター送信済」になるまでは、1～2分程度かかる
⑤	送信を行った旨の連絡	・送信を行ったことをサポートデスクに連絡する。	—	—	
⑥	テスト新聞でのメッセージ受信	・テスト新聞が自分宛でのメッセージを受信し、受信が終わったことを参加社側に連絡する。	—	—	・サポートデスク側作業(参加者側での作業はない)
⑦	試験結果連絡	・試験1の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.2.試験2 新聞社からのメッセージ受信(広告会社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験2を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	受信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト新聞から、まだメッセージを1件も受信していないことを確認する。	テスト新聞から、メッセージを1件も受信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	問い合わせ選択受信	・「TaskManager」のリカバリ機能の「問い合わせ選択受信」を開く。 ・問い合わせ条件として以下を設定し、問い合わせを実行する。 <i>送信者コード:すべて</i> <i>業務区分:すべて</i> <i>情報区分:すべて</i> <i>対象データ:未受信</i> ・「問い合わせ結果一覧」にテスト新聞からのダミーメッセージが表示されるので、クリックして選択する。 ・「受信」をクリックする。 ・「選択受信」のダイアログが表示されるので、 <i>データ転送PG:参加社側で作成したPG</i> <i>ステータス業務通知:しない</i> を指定して、「実行」を押す。	—	—	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「6.8 広告取引 EDIシステムに着信済のデータを選択して受信する」を参照
④	受信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上で、テスト新聞からダミーメッセージを受信して、チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていることを確認する。	チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
⑤	試験結果連絡	・試験2の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.3.試験3 放送局へのメッセージ送信(広告会社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験3を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	送信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト放送局にまだメッセージを1件も送信していないことを確認する。	・テスト放送局に対して、メッセージを1件も送信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバ オペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	特定ファイル送信でダミーメッセージを送信	・「TaskManager」の「特定ファイル送信」を開き、送信対象ファイルにダミーメッセージを選択する。 ・ステータス業務通知:しない ・実行ボタンをクリックし、ダミーメッセージを送信する。	—	—	・操作手順については、「U/Cサーバ オペレーションマニュアル」の「6.7 指定のデータファイルを送信したいとき」を参照
④	送信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト放送局にダミーメッセージが送信され、チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていることを確認する。	・チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバ オペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照「センター送信済」になるまでは、1～2分程度かかる
⑤	送信を行った旨の連絡	・送信を行ったことをサポートデスクに連絡する。	—	—	
⑥	テスト放送局でのメッセージ受信	・テスト放送局が自分宛てのメッセージを受信し、受信が終わったことを参加社側に連絡する。	—	—	・サポートデスク側作業(参加者側での作業はない)
⑦	試験結果連絡	・試験3の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.4.試験4 放送局からのメッセージ受信(広告会社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験4を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	受信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト放送局から、まだメッセージを1件も受信していないことを確認する。	・テスト放送局から、メッセージを1件も受信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	問い合わせ選択受信	・「TaskManager」のリカバリ機能の「問い合わせ選択受信」を開く。 ・問い合わせ条件として以下を設定し、問い合わせを実行する。 <i>送信者コード:すべて</i> <i>業務区分:すべて</i> <i>情報区分:すべて</i> <i>対象データ:未受信</i> ・「問い合わせ結果一覧」にテスト放送局からのダミーメッセージが表示されるので、クリックして選択する。 ・「受信」をクリックする。 ・「選択受信」のダイアログが表示されるので、 <i>データ転送PG:参加社側で作成したPG</i> <i>ステータス業務通知:しない</i> を指定して、「実行」を押す。	—	—	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「6.8 広告取引 EDI システムに着信済のデータを選択して受信する」を参照
④	受信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上で、テスト放送局からダミーメッセージを受信して、チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていることを確認する。	・チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
⑤	試験結果連絡	・試験4の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.5.試験5 広告会社からのメッセージ受信(新聞社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	<ul style="list-style-type: none"> 試験5を始めることをサポートデスクに連絡する。 	—	—	
②	受信ステータスの確認1	<ul style="list-style-type: none"> 「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告から、まだメッセージを1件も受信していないことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> テスト広告から、メッセージを1件も受信していないこと。 	OK/NG	<ul style="list-style-type: none"> 操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	問い合わせ選択受信	<ul style="list-style-type: none"> 「TaskManager」のリカバリ機能の「問い合わせ選択受信」を開く。 問い合わせ条件として以下を設定し、問い合わせを実行する。 送信者コード: すべて 業務区分: すべて 情報区分: すべて 対象データ: 未受信 「問い合わせ結果一覧」にテスト広告からのダミーメッセージが表示されるので、クリックして選択する。 「受信」をクリックする。 「選択受信」のダイアログが表示されるので、 データ転送PG: 参加社側で作成したPG ステータス業務通知: しない を指定して、「実行」を押す。 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「6.8 広告取引 EDI システムに着信済のデータを選択して受信する」を参照
④	受信ステータスの確認2	<ul style="list-style-type: none"> 「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上で、テスト広告からダミーメッセージを受信して、チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていること。 	OK/NG	<ul style="list-style-type: none"> 操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
⑤	試験結果連絡	<ul style="list-style-type: none"> 試験 5 の結果をサポートデスクに連絡する。 	—	—	

3.4.6.試験6 広告会社へのメッセージ送信(新聞社)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験6を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	送信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告にまだメッセージを1件も送信していないことを確認する。	・テスト広告に対して、メッセージを1件も送信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	特定ファイル送信でダミーメッセージを送信	・「TaskManager」の「特定ファイル送信」を開き、送信対象ファイルにダミーメッセージを選択する。 ・ステータス業務通知:しない ・実行ボタンをクリックし、ダミーメッセージを送信する。	—	—	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「6.7 指定のデータファイルを送信したいとき」を参照
④	送信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告にダミーメッセージが送信され、チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていることを確認する。	・チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照 ・「センター送信済」になるまでは、1～2分程度かかる
⑤	送信を行った旨の連絡	・送信を行ったことをサポートデスクに連絡する。	—	—	
⑥	テスト広告でのメッセージ受信	・サポートデスク側の操作で、テスト広告が自分宛でのメッセージを受信し、受信が終わったことを参加社側に連絡する。	—	—	・サポートデスク側作業(参加者側での作業はない)
⑦	試験結果連絡	・試験6の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.7.試験7 広告会社からのメッセージ受信(放送局)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験7を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	受信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告から、まだメッセージを1件も受信していないことを確認する。	・テスト広告から、メッセージを1件も受信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	問い合わせ選択受信	・「TaskManager」のリカバリ機能の「問い合わせ選択受信」を開く。 ・問い合わせ条件として以下を設定し、問い合わせを実行する。 <i>送信者コード:すべて</i> <i>業務区分:すべて</i> <i>情報区分:すべて</i> <i>対象データ:未受信</i> ・「問い合わせ結果一覧」にテスト広告からのダミーメッセージが表示されるので、クリックして選択する。 ・「受信」をクリックする。 ・「選択受信」のダイアログが表示されるので、 <i>データ転送PG:参加社側で作成したPG</i> <i>ステータス業務通知:しない</i> を指定して、「実行」を押す。	—	—	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「6.8 広告取引 EDI システム着信済のデータを選択して受信する」を参照
④	受信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上で、テスト広告からダミーメッセージを受信して、チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていることを確認する。	・チェックポイントの欄が「取引データ業務システム配信」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/Cサーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
⑤	試験結果連絡	・試験7の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.4.8.試験8 広告会社へのメッセージ送信(放送局)

項番	作業内容	説明	判定基準	試験結果	備考
①	試験開始連絡	・試験8を始めることをサポートデスクに連絡する。	—	—	
②	送信ステータスの確認1	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告にまだメッセージを1件も送信していないことを確認する。	・テスト広告に対して、メッセージを1件も送信していないこと。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照
③	特定ファイル送信でダミーメッセージを送信	・「TaskManager」の「特定ファイル送信」を開き、送信対象ファイルにダミーメッセージを選択する。 ・ステータス業務通知:しない ・実行ボタンをクリックし、ダミーメッセージを送信する。	—	—	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「6.7 指定のデータファイルを送信したいとき」を参照
④	送信ステータスの確認2	・「TaskManager」の「送受信データ」を開き、検索条件を入力し、検索を実行する。 ・検索条件に応じたデータの一覧が表示されるので、その画面上でテスト広告にダミーメッセージが送信され、チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていることを確認する。	・チェックポイントの欄が「センター送信済」となっていること。	OK/NG	・操作手順については、「U/C サーバオペレーションマニュアル」の「4.7 送受信データの状況を見る」を参照 ・「センター送信済」になるまでは、1～2分程度かかる
⑤	送信を行った旨の連絡	・送信を行ったことをサポートデスクに連絡する。	—	—	
⑥	テスト広告でのメッセージ受信	・サポートデスク側の操作で、テスト広告が自分宛でのメッセージを受信し、受信が終わったことを参加社側に連絡する。	—	—	・サポートデスク側作業(参加者側での作業はない)
⑦	試験結果連絡	・試験8の結果をサポートデスクに連絡する。	—	—	

3.5.試験で異常を検出したときの対応

試験中に異常と思われる症状を発見された場合は、対策を検討いたしますのでサポートデスクまでご連絡ください。